## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-041031

(43) Date of publication of application: 08.02.2002

(51)Int.CL

G10D 3/16

(21)Application number: 2000-253142

(71)Applicant: TSUKAMOTO MARI

(22)Date of filing:

20.07.2000

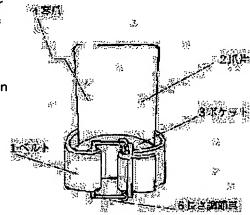
(72)Inventor: TSUKAMOTO MARI

## (54) BELT TYPE KOTO PLECTRUM

#### (57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a plectrum for Koto (a long Japanese zither with thirteen strings) which does not come off from the player's fingers nor become loose while playing, and the installation angle or the depth of the plectrum piece into which can be changed freely.

SOLUTION: A pocket made of a material which is hard to slip is formed inside the belt whose length can be adjusted in order to wind round a finger, and the root part of the Koto plectrum piece is inserted into the pocket to be completed as a Koto plectrum.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開2002-41031

(P2002-41031A)

(43)公開日 平成14年2月8日(2002.2.8)

(51) Int.Cl.7

酸別記号

FΙ

テーマコート\*(参考)

G10D 3/16

G 1 0 D 3/16

5 D 0 0 2

#### 審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

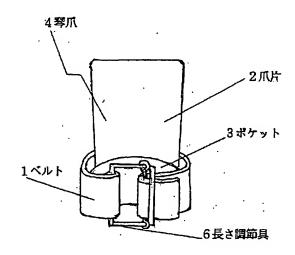
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
(21) 出願番号	特顏2000-253142(P2000-253142)	(71)出顧人	594081652
			塚本 眞理
(22) 出顧日	平成12年7月20日(2000.7.20)		千葉県佐倉市大蛇町738の5 ハッコー
		•	ンション607号
			•
		((2) 完明省	塚本 英理
			千葉県佐倉市大蛇町738の5 ハッコー
			倉マンション607
		Fターム(お	⇒ 50002 AA10 CC53

#### (54)【発明の名称】 ペルト式琴爪

## (57)【要約】

【目的】 演奏中に演奏者の指から外れたりゆるんだりせず、また琴爪爪片の取り付け角度や深さを自在に容易に変えられる琴爪を提供する。

【構成】指に巻き付けるように長さ調節できるベルトの 内側に、滑りにくい素材でできたポケットを設け、琴爪 爪片の根元部をそこに差し込んで琴爪とする。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】指に巻き付けるように長さ調節できるベル ト(1)の内側に、琴爪爪片(2)の根元部を収納する ポケット(3)を設け、このポケット(3)に爪片 (2)を差し込んだベルト式琴爪(4)。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は琴を演奏するときに 指にはめて用いる琴爪(4)に関するものである。 [0002]

【従来の技術】従来の琴爪(4)は、図6に示すよう に、何枚も重ねた和紙を糊でかためて作った輪(5)、 あるいは革製の輪(5)の内側や中側に、象牙またはプ ラスチック製の爪片(2)を接着剤で固着して形成す る。これを、琴を演奏するときには、爪片(2)が指の 指紋のある側に来るようにして右手の親指、人差し指、 中指の3本の指先に指ぬきのようにはめ、爪片(2)の 角で絃を弾いて音を出す。流派の違いや琴の絃の太さの 違いなどにより、使う爪片(2)の形や厚みは異なる。 [0003]

【発明が解決しようとする課題】 (イ) 従来の琴爪 (4)は、輪(5)の部分が長さ調節不能な上にサイズ の種類に限りがあるため、演奏者の指の形状の違いによ く対応できず、演奏中にゆるんだり外れる恐れがあっ た。そのため、演奏者は演奏前に唾液で指を湿してから 琴爪(4)を装着したり、琴爪(4)をセロハンテープ で指先に巻き付けたり、乾くと凝固する卵の白身をあら かじめ指に塗ることで琴爪(4)を固着させるなど、は ずれないように様々な工夫をする必要があった。とくに 指の腹から先端にかけて厚みが少なくなっていくような 30 形状の指だと、きつめの琴爪(4)でも演奏中にゆるみ やすかった。

(ロ) 従来の琴爪(4) は爪片(2) を輪(5) に接着 剤で固着させて使うため、一度接着してしまうと、別の 爪片(2)に差し替えたり、爪片(2)の取り付け角度 や深さをかえることがほとんど不可能だった。

## [0004]

【問題を解決するための手段】上記目的を達成するため に本発明は、指先に巻き付けられるような細いベルト (1) の端に、長さ調節具(6) を取り付ける。長さ調 40 節具(6)は、ショルダーバッグなどの肩紐の長さ調節 金具の小さなものやマジックテープ(登録商標)など、 ワンタッチで無段階調節できるものとする。上記のベル ト(1)の内側に、ゴム膜やシリコン膜など爪片(2) が滑りにくい素材でポケット(3)を設ける。またベル .ト(1)の太さによっては、爪片(2)をより深く差し 込めるようにポケット(3)は底をつけなくともよい。 上記のポケット(3)に爪片(2)の根元部を差し込 み、琴爪(4)とする。 [0005]

【発明の実施の形態】以下、図面に示す実施例により、 本発明を詳細に説明する。図1の本発明の実施例におい て、指先に巻き付られる程度の細さのベルト(1)の先

端に、長さ調節具(6)を取り付ける。長さ調節具 (6)は、ショルダーバッグなどの肩紐の長さ調節金具 の小さなものやマジックテープなど、ワンタッチで無段 階調節できるものとする。図2ないし図3に示すよう に、上記のベルト(1)の内側に、ゴム膜やシリコン膜 など、爪片(2)が滑りにくい素材でできたポケット

10 (3)を設ける。 とのポケット (3) に爪片 (2) の根 元部を差し込んで収納し、琴爪(4)とする。ベルト (1) が細い場合は、ポケット(3) の底をあけておく と、爪片(2)を差し込む深さをより大きくできる。と の琴爪(4)を使うには、爪片(2)の根元部を適宜ポ ケット(3)に差し込んでから指にベルト(1)を巻き 付け、指に合うよう長さ調節具(6)を締めて装着す る。演奏者が指に琴爪(4)を装着すると、差し込まれ た爪片(2)は、指でポケット(3)とベルト(1)に 押し付けられて動かないので、爪片(2)の差し込みの 20 深さは毎回自由に変えられる。ベルト(1)の端とベル ト(1)表面の一部に薄片マグネット(7)を固着さ せ、余ったベルト(1)の端がブラブラしないようにベ ルト(1)本体に磁力で吸着させる。薄片マグネット

(7) のかわりにマジックテープでもよい。また爪片

(2) の差し込み角度を変えたい場合は、爪片(2) の 根元部表側か根元部裏側に密着する所に、薄い楔状のも のを挟みとむと、楔の上下の厚みの違いで差し込み角度 を自由に調節できる。

#### [0006]

【発明の効果】(イ)琴爪(4)の指にはまる部分の長 さをワンタッチで無段階調節できるので、どんな形状の 指でも、琴爪(4)を外れないようしっかりと装着でき

(ロ)接着剤を使わずに爪片(2)をベルト(1)に固 着できるので、爪片(2)を別のものに差し替えたり、 爪片(2)を差し込む深さや角度を、毎回自由に容易に かえることができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】ベルト(1)を締めた状態のベルト式琴爪

(4)の全体図

【図2】ベルト(1)部分と爪片(2)の内側正面図

【図3】爪片(2)を差し込んだ状態のベルト(1)内 側の正面図

【図4】ベルト(1)部分の正面図

【図5】ベルト式琴爪(4)を指にはめた状態の側面図

【図6】従来の琴爪(4)の斜視図

#### 【符号の説明】

- 1. ベルト
- 2. 爪片
- 50 3. ポケット

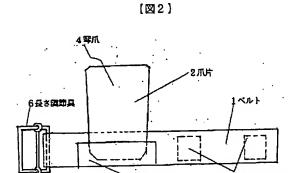
BEST AVAILABLE COPY

4. 琴爪 5. 輪

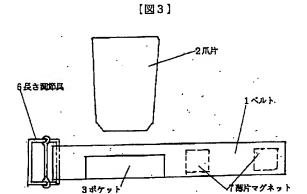
4 写爪

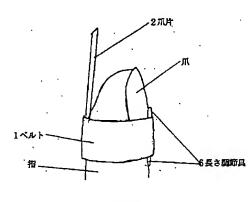
\* 6. 長さ調節具\* 7. 薄片マグネット

【図1】



3





【図5】

